

特定非営利活動法人KFP友の会×特定非営利活動法人ぐんま緑のインタープリター協会の協働

【協働事例の概要】 観音山ファミリーパークの植生調査と自然観察会の開催

- ・ 県立公園の「観音山ファミリーパーク」を管理する特定非営利活動法人KFP友の会（以下、「KFP友の会」）が、特定非営利活動法人ぐんま緑のインタープリター協会（以下、「ぐんま緑のインタープリター協会」）に公園内の植生調査を依頼
- ・ ぐんま緑のインタープリター協会は、公園内の「自然の森」の植生調査を実施し、92種類の樹木と107種類の草花の資料をとりまとめた。この原稿をKFP友の会が冊子「群馬県立観音山ファミリーパーク 自然の森の樹木」及び「群馬県立観音山ファミリーパーク 自然の森の草花」として発行。冊子は公園内で販売している。
- ・ また、4月から11月まで、毎月1回、ぐんま緑のインタープリター協会会員の自然解説を聞きながら「自然の森」を歩くイベント「自然の森を歩こう」を実施し、参加者に喜ばれている。



紅葉の仕組みについて説明

特定非営利活動法人 KFP友の会



代表 高田 博一

HP <http://www.kfp-tomo.org/>

住所 高崎市寺尾町1064番地30 観音山ファミリーパーク内

主たる活動 民・産・官・学の有効な連携をはかりつつ、社会全体で公園の計画・管理・運営等を行う。



樹木を観察しながら、公園内を散策

特定非営利活動法人ぐんま 緑のインタープリター協会



代表 関端 孝雄

HP <http://inpuri.web.fc2.com/>

住所 前橋市富士見町小暮2425番地28

主たる活動 緑のインタープリター（解説者・通訳者）として活動することにより、人と自然の共生・循環型社会創造に寄与する。

■協働における役割：

<KFP友の会>

- ・ 「自然の森」の植物をまとめた冊子作成時の編集及び発行。公園内での冊子の販売
- ・ イベント「自然の森を歩こう」の参加者募集チラシ作成、公園ホームページでの周知、参加者受付

<ぐんま緑のインタープリター協会>

- ・ 公園内の植生調査。また、「自然の森」内の植物の資料を冊子の原稿としてとりまとめた。
- ・ イベント「自然の森を歩こう」開催時の事前調査、イベント当日の自然解説講師

■協働における相乗効果：

<KFP友の会>

- ・ 冊子の作成やイベントの開催により「自然の森」が活用でき、利用者に自然観察の楽しみを供給できる。

<ぐんま緑のインタープリター協会>

- ・ 公園を協会の会員の調査フィールドとして利用でき、年間を通して自然観察ができる。
- ・ 自然観察会の講師を行うことで、会員の勉強になり、やりがいにつながる。



協働により作成した冊子